

海風通信

発行者 : 学校法人 了德寺大学
 理事長 了德寺健二
 〒279-8567 千葉県浦安市明海5丁目8番1号
 TEL : 047(382)2111 (代表)

未来を創る君たちへ

卒業生のみなさんへ『知力を磨け!』	2-3
学校法人了德寺大学		
理事長 学長		了德寺 健二
AIの時代を生き抜く知恵を	4-5
医学教育センター		木谷 誠一
理学療法学科の卒業生に贈る言葉	6-7
理学療法学科		加藤 宗規
卒業生のみなさんへ	8-9
整復医療・トレーナー学科		神長 まどか
一つ一つ目標の達成が成長につながる	10
看護学科卒業生		渡邊 果奈
卒業を迎える皆様へ ~やりたいことはできるときに~	11
理学療法学科卒業生		坂詰 麗
私が学生生活を通して学んだこと	12
学友会会長		渡部 響
読書案内	13
電子資料のご案内	14-16

卒業生の皆様へ 『知力を磨け!』

学校法人了徳寺大学
理事長 学長 了徳寺 健二

了徳寺大学のテーマは「不老長寿」でした。今は長じて、『若返り革命』です。
何故なら今、了徳寺大学は老眼や白内障などの老化現象とされる疾病や顔のシミを治したりして、人体が若返る医療技術を発見したのです。

私たちの若返りや寿命に影響を与える条件は、了徳寺大学の長年の研究によっておよそ判明しつつあります。了徳寺大学の不老長寿は不老つまり老化に抗(あらか)い、長寿を成し遂げるといことでした。

研究を進めるうちに、人体が若返ることができたなら病気になる以前の状態に戻ることであり、病気は治るという気があったのです。

ストレスフリー療法によって、何故若返りが起きるのか。それは、次のような変化が起こるからです。

- ① 血中のストレスホルモンコルチゾールを低減させ、大幅な血流増幅の実現
- ② 自身の内部からの成長ホルモンの分泌亢進
- ③ 成長ホルモンの分泌亢進によって起こるミトコンドリア細胞分裂誘導による若返りと活性化
- ④ 成長ホルモンの分泌亢進によって細胞の細胞分裂の誘導による若返りと活性化
- ⑤ 女性ホルモン エストロゲンの自身の内部からの分泌亢進
- ⑥ 体温上昇(正常化)
- ⑦ 酸化ストレスを正常化する
- ⑧ 血液PHの正常化
- ⑨ インターロイキン10(IL-10)の活性化

人体が若返りできる条件は、およそこの9項目です。どの条件も欠かせません。

なかんずく、これらの条件の中でも必須は血流増幅と自身の内部からの成長ホルモンとエストロゲンの分泌亢進です。

全身の細胞の活性化とその総和によって起こる体温上昇は、若返りや免疫力向上に必須であると言えます。加えて言うなら、どんな秘薬をもってしても低体温下や、高酸化ストレス環境、血液のPHの正常化なくして病気を治すのは困難と言えます。

了徳寺大学の研究は現代医学的な、例えば、血圧が高いと降圧剤を投与して血圧を下げるというような短絡的な技術ではありません。

現代医学が成し得ない前述の9項目は、正に老化と全ての病気の予防や改善に必須です。

ストレスフリー療法は、先述した多重・多層的な戦略的に構成された高度な医療技術システムであり、これを私たちは「Multiplex Medical Technology System」、略して『MMTシステム療法』としました。

人類の古(いにしえ)からの願いである若返りの秘薬は、自身の内部から沸き上がる成長ホルモンとエストロゲンであり、ガンや認知症、難病パーキンソン病や緑内障、はたまた老化現象とされる老眼や白内障などの予防や改善に酸化ストレスを低減させ、血液のPHを正常化させるストレスフリーMMTシステム療法は、極めて有効であり、必須であることがわかります。

卒業生の皆様にお伝えしたいことは、世界が震撼するこの9つの条項が、老化を防ぎ、若返りを起こす条件だということです。

しかしながら、この9つの条項各々を、現代医学は成し得ません。

医学の到達点を思われる9つの条項を12年の歳月をかけて研究開発できたのです。

私に研究の指南者はあるはずもなく、医学書と研究論文を読みあさり、独学と長考によって成し得たのです。

皆様方にお伝えしたいのは、人生を拓き成功する原則は、私が常に心掛けてきた

「知力を磨くこと」、「すぐやる、出来るまでやり抜く」、「ネバーギブアップ」の3項目です。

この3項目を大事にして、皆様の各々の人生を切り拓いていただくよう祈念いたします。

2022.1.31



AIの時代を生き抜く知恵を

医学教育センター
保健管理センター長 木谷 誠一

卒業おめでとうございます。学びの4年間、短いようで長く、長いようで短い4年間です。この4年間、集中豪雨、台風や地震等の災害がない年はありませんでした。2019年には平成から令和へと年号が変わり、消費税が10%になりました。2020年から2021年には、新型コロナウイルスの感染の拡大に伴い緊急事態宣言が出されました。講義や臨床実習の変更が余儀なくされました。ワクチン接種が広範囲で行われてきました。その中で、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、本学のウルフ・アロンさんが柔道で金メダル獲得したという明るいニュースもありました。

さて、ここで、未来に向けて、コミュニティの重要性について考えてみましょう。現在、むら社会から都市社会そしてネットワーク中心のコミュニティへと進行しています。いよいよAI(人工知能)の時代がやってくるのが実感されています。PCやスマートフォンが普及し、必要なこと(情報)や必要なもの(通販)は、インターネットで十分だと考えることは、それはそれで、究めて効率的です。

しかしネットの時代になっても、読書の大切さは、捨て去ることはできません。ネットの情報には確かに、新鮮なものではありますが、自分の興味にのみに沿って、自分が望む解答を求めるのみであれば、そこには選択バイアスのある情報を見ていることとなります。最初から匿名での誹謗中傷(ひぼうちゅうしょう)等の無責任でバイアスのかかった情報が、発信されていることもあります。

また、ネットの情報は、日々更新されて脈絡も絶たれて断片的になります。プラスの側面とマイナスの面を複合的に考える能力が必要です。情報よりも、知識を整理し概念を構築することが大切です。知識のあらゆるレベルに、文脈(論理)があり、歴史が(もっと言えば地域の伝統)があります。現場で諸問題を意識し、いつでも一目瞭然に俯瞰でき、かつ手元で反復参照できるのは、読書による学習なのです。ネットコミュニティを、地域に再度フィードバックする、いわば“地域への帰還作業”が求められています。



古代ギリシャのオリンピック風景

あらためて、もう一度、卒業生の皆さんに、心より御祝いを申し上げます。“御卒業おめでとうございます。”講義や試験に臨む前の緊張感で、海のみえる大学キャンパス広場、あるいは校舎2階のラウンジで過ごしたと思います。そこからは、海からの風が総合公園の防風林の動きでわかります。また、6階の学生食堂からは、一息ついて友達なり一人でもリラックスした気分で眼下に見渡す東京湾の光の散乱や輻輳（ふくそう）する船の連なり等々、海も様々な表情を向けて、皆さんを鼓舞してきたと思います。

皆さんは、国家試験に合格して、免許を申請し、登録し、それぞれの医療プロフェッショナルとして、キャリアを開始する重要な地点に差し掛かっています。社会に出て、これまで学んだ実践知識や、組織における役割や職場における対人関係等々、新入スタッフとして、オリエンテーション教育を受けると思っています。職場や臨床現場で十分学んでください。今後の医療・保健・福祉の課題解決に、地域保健に期待がかかっています。遭遇した現場の事例を十分咀嚼して、多くの情報から、適正な知識にまで高め、AIの時代を生き抜く知恵を培（つちか）ってください。



理学療法学科の卒業生に贈る言葉

理学療法学科 副学科長 加藤 宗規

2021年度の理学療法学科卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。4月からほとんどの皆さんは理学療法士として社会に出て、対象とする方々の理学療法サービスを提供する業務に従事することと思います。きっと入学時からの目標であった理学療法士になった喜び、実際に理学療法サービスを提供できる楽しみに気持ちが高ぶっていることと察しますが、一方でプロとして利用者が求める成果を上げることができるかどうか不安を抱いていることでしょう。それは誰もが抱く気持ちであり、先輩たちもみんな経験し、乗り越えてきた道です。今頃は職場の先輩たちが業務多忙のなかでも時間を割いて行ってくれる新人教育を数ヶ月にわたり提供してくれますが、先輩方に感謝の気持ちを忘れずに、一日も早く一人前の理学療法士として利用者に最適・最善のサービスを提供できる努力をぜひ自らもしてください。

私が臨床で意識していたのは、「自分が利用者に提供したサービスは、自分あるいは自分の家族が理学療法サービスを受けることになったとしたならば受けたいものであるか?」ということです。自分が受けたい、家族に受けさせたいサービスならば、間違いなく最適・最善であるはずですが、それから、「学校で学んだ知識と技術、国家試験を合格した知識と技術だけでは、臨床業務をやっていくには不足である」、および「脳卒中のリハビリテーションは患者と家族の生活だけでなく人生も変えてしまう」との想いです。もちろん、知識と技術に関しては、職場の新人教育による知識・技術を加えても不足は否めません。ですから、国家試験翌日の労働法セミナーでも“働き方改革”、“ワーク・ライフ・バランス”、“労働者の権利”について説明を受けたと思いますが、その行使には「プロの理学療法士として業務にあたるのに必要な知識と技術を有しているという“義務”を果たす」ことが前提であるくらいの意気込みを持っていると頼もしく思います。「日本国民には権利もあるが、義務もある」のと同じなのだと思います。なお、日本国民の三大義務は「教育、勤労、納税」、三大権利は「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利、教育を受ける権利、政治に参加する権利」です。

私は「理学療法士はとても魅力とやりがいが高く、素晴らしい仕事である」と確信しています。そして、この世を去るときには、「理学療法士になってよかった」と思いたいと考えています。かっこよく言えば、あとに続くひとりでも多くの次世代を担う人たちにも感じてもらうために臨床から教育の場に身を移しました。ですから、ぜひ皆さんもそのように思ってもらえることを願っています。

とは言うものの、趣味は？と聞かれたら、迷わず“理学療法”と答えてしまう私のようにする必要はなく、皆さんには理学療法だけに終わらず、大いに趣味、恋愛、家庭なども充実した人生を歩んで欲しいと願っています。今度生まれてくるとしても、やはり理学療法士になりたいと私は思いますが、次は理学療法だけで終わらず、趣味、恋愛、家庭なども充実できるように挑戦していきたいと思います。もちろん、理学療法とは別の分野に進んだ人たちにも、了徳寺大学で学んだことはきっと役に立つはずですので、ムダだったと考えずに活かしてください。

結びとして、他にない唯一無二の存在、One and onlyの大学である「了徳寺大学」で学んだ自信と誇り、そして夢と希望」を胸に抱き、人生を咲かせてください。またいつかどこかで皆さんと会うことができる日を楽しみにしています。皆さんはよく頑張ったと思います。心から卒業を祝福します。



心を越える！



TOKYO公式2020 オリンピック公式記録集

2021年に開催されたTokyo2020オリンピックの全記録の感動が美しい写真で鮮明によみがえる。



最後の「愛してる」

19歳でガンを患い、余命宣告を受けた山下弘子さん(享年25)。病に負けず、全力で“今”を生き抜く姿。生と愛を考える書。



卒業を迎える皆さんへ

整復医療・トレーナー学科 神長まどか

卒業を迎える皆さんへ。

私の大好きな作家、益田ミリさんの『週末、森で』という作品のお気に入りの部分を紹介します。

この物語の主人公は、都会生まれ都会育ちの翻訳家「早川さん」という女性です。早川さんはふと思いついて、森がすぐそばにある田舎の一軒家に引っ越します。早川さんは田舎に引っ越したからと言ってやたらと「田舎らしい」生活をすることはありません。あくまでも住む所が変わっただけです。そんな早川さんのお家には、週末になると都会から友達が遊びにやってきます。あるとき森の湖でカヤックに挑戦するのですが、なかなか思うとおりに進まないカヤックにてこずる友達に早川さんは、「手もとばかり見ないで、自分が行きたい場所を見ながら漕ぐと近づけるよ」とアドバイスするのです。

私は、自分がどこに向かっているのかわからなくなったとき、毎日が辛くて「もう嫌だ」という気持ちで頭がいっぱいになったとき、この早川さんの言葉を思い出します。人生というカヤックにてこずっているときに、自分や行きたい場所（将来の目標）をしっかり意識し、その目標に向かって進むことで、自分の人生を切り拓いていくことができました。

私は柔整の専門学校生の頃、アルバイト先の接骨院で人間関係に悩み、柔道整復師になりたいという目標を見失いかけたことがありました。でも、その時、「柔道整復師になって、一人でも多くの患者さんと一緒に笑顔になりたい」という柔道整復師を目指したときの気持ちを思い出し、小さな職場の人間関係にとらわれるより、自分の理想とする柔道整復師になるための目標に向かって進むべきだと決断しました。そうして自分の目標に近づくために知識や技術を磨くことに集中できる環境に身を移し、努力を重ねてきました。その努力の延長線上に今の私があります。

皆さんもこれから新しい環境に入ると、覚えることも業務も山盛りで、目まぐるしく過ぎていく日々の中で自分を見失いかけるときがあるかもしれません。そんなときは、手もと（苦しい現状）ばかりを見ずに自分の生きたい場所（目標）を思い出してみるといいかもしれません。その結果、「今はここで頑張る時だ」とか、「方向転換してみるか」とか自分なりに判断し、前に進むことができると思います。そうやって軌道修正を繰り返しながら、後悔のない自分らしい人生を漕いでいってください。回り道をして、時間がかかっても、きっと自分の生きたい場所にたどり着けると信じています。

この作品に限らず益田ミリさんの作品には優しくて心にしみるメッセージがたくさん詰まっています。機会があれば手にとってみてください。

皆さんは様々な資格を取るために、数え切れないほどの講義を受け、実習に行き、試験前には朝から晩まで勉強漬けになって頑張りました。時には「もうやめたい」と投げ出したい気持ちになることもあったかもしれません。教員の目から見ても、非常に大変な学生生活だったと思います。資格を取れたか取れないかは関係なく、それを乗り越えてここまでたどり着いたことが先ず以って素晴らしいことだと思います。本当にお疲れ様でした。

最後になりましたが、ご卒業おめでとうございます。

益田ミリさんの本



当館所蔵



はやくはやくって
いわないで

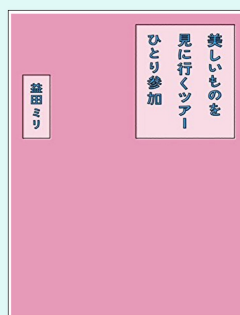
この絵本には、いまを生きるわたしたちがつい忘れがち、とても大切なメッセージが詰まっています。となりにいるお子さん、大切に思うひと、そしてこの本を手にする皆さん自身の心の声でもあります。

浦安市立図書館所蔵



週末、森で


森の近くで暮らす翻訳家の早川さんを週末ごとに訪ねてくる経理部ひとすじ14年のマユミちゃんと旅行代理店勤務のせつちゃん。仲良し3人組がてくてく森を歩く……共感度120%の四コマ漫画。



美しいものを見に行くツアー
ひとり参加

一回きりの人生。行きたいところに行って、見たいものを見て、食べたいものを食べるのだ。ツアーに申し込めば、どこにだって出かけられる!40代の旅は自分仕様。エッセイとイラストと写真で構成。





ひとつひとつ
目標の達成が
成長につながる

2020年度看護学科卒業生 渡邊 果奈

卒業生の皆様。

この度は、ご卒業おめでとうございます。

コロナウイルスの影響で、思うように実習が行なえず、社会に出ていく上で沢山の不安を抱えていることと思います。今回は、『卒業生に贈る言葉』ということで、私が働き始めて学んだことを書かせて頂ければと思います。

私は、呼吸器・循環器・糖尿病内科の混合病棟で勤務しています。病棟配属当初は、清拭等の看護ケアも先輩方からのチェックが必要でした。しかし現在は自立項目も増え、ある程度1人で回れるようになり先輩方と変わらない人数を受け持ちながら日々業務を行っています。

そんな中で私が学んだことは、医療従事者間だけではなく、患者様自身にも明確な目標が必要であるということです。あるプライマリーの患者様に、入院後自ら動く意欲が少ない方がいました。しかし、退院日が明確になり、一人でも自宅で過ごせるようにとナースコールを押しトイレへ行ったり、日中は離床しデイルームで過ごす様子が増え、自ら動こうとする意欲が芽生えました。入職後、この人のゴールは何なのか、そのためにどう介入していくのか、看護ケアに意味を持たせることを先輩から指導して頂きました。さらに、プライマリーを持ち始め看護計画を立案していく中で、どのような状態になれば患者様が退院できるのか、医療従事者間で相談し、家族や患者様が望むゴールを見据えた看護介入を行っているつもりでした。しかし、この患者様を通して、実施する看護ケアやリハビリテーションに患者様自身がどのように思っているのか、そこまで詳しく考えられていなかったのではないかと気が付くことができました。

人は何か目的や目標が存在することで、困難なことでも立ち向かい努力することが出来ます。それは患者様に対しても同じことが言えると思います。日常から患者様とコミュニケーションを密にとっていき、患者様自身の目標も一緒に考えていくことも看護師の役割であると感じました。

最後になりますが、皆さんはこれからそれぞれの道へ進まれるかと思います。日々、勉強しなければいけないことばかりで大変ではありますが、一つ一つ目標を達成していくことで成長していけます。辛くなった時には、適度に息抜きをしながら、自分がなぜその職種を目指そうと思ったのか思い出してみてください。その理由が続けていくための力となってくれます。

卒業を迎える皆様へ ~やりたいことはできるときに~

2016年度理学療法学科卒業生 坂詰 麗

私はJCHO東京新宿メディカルセンターで理学療法士として勤務しています。当院は急性期から回復期、地域包括病棟まで幅広くリハビリテーションを展開しています。整形外科、脳血管疾患、内科、外科など分野も多岐にわたります。

私は了徳寺大学を卒業し、そのまま早稲田大学大学院に進学しスポーツ整形外科を学びました。私が当時大学卒業後、臨床を経由せずに大学院進学をするにあたって賛否両論の意見がありました。臨床を経験せず何を目的に、何を研究するのか、まずは机上ではなく実践してからの進学の方がいいのでは?やりたいことをできるときにやったほうがいい、できるときにやりなさい。沢山の先生方、先輩方からご意見をいただきました。悩んだ結果、大学卒業後そのまま大学院へ進学することを決めました。今ではその選択を後悔はしておらず、むしろ良かったと思っています。大学院の2年間では数え切れないくらい多くの方々と関わり、様々な考え、研究に触れることができました。自分の興味のあることに集中して調べ、研究し、ディスカッションし、色濃く充実した2年間でした。私は将来的に柔道などのスポーツリハビリに携わりたいと考えており、お世話になった教授に今の就職先を紹介していただきました。

結果的に、現在スポーツ外来というスポーツに特化したリハビリも週に一度担当し、スポーツに携わることができています。また、昨年開催された東京オリンピックの柔道競技会場で救護チームとして働く経験もすることができました。

どんな仕事場、環境でも決して一人で進んでいくことはできません。周りの方々の支え、意見があつてこそ理学療法士として働けるとしています。それはどんな分野でも変わらないと思います。自分がどんな選択をしても、きっと理解、応援してくれる人はいるはずです。自分のとった選択を後悔しないよう、就職後も目標、興味をもって仕事をするのが大切だと感じています。

最後になりますが、今模試や国家試験に向けての追い込みでつらい時期かと思います。大学4年生の今は、今しかありません。何があろうともそのときには戻れません。どんな選択をしても後悔しないよう、いまある時を一生懸命考え、進んでほしいと思います。今一生懸命やったことはいつか必ず皆さんの経験、将来を変えたいと思います。人との出会い、繋がりを大切に過ごしてください。皆様の活躍をお祈り申し上げます。



私が学生生活を通して学んでいること

整復医療・トレーナー学科 2年 渡邊響

私事ではありますが、来年度より学友会の会長に就任させていただき事になりました。ご支持頂いた教職員並びに学生の皆様には誠に感謝致します。

了徳寺大学に入学してから今までの二年間で私が大切だと感じたことは、何事も貪欲に全力で取り組む、ということです。これは勉強はもちろん、人間関係など全てのことに当てはまることだと考えます。

大学での勉強は、それまでの勉強とは大きく内容が変わり、複数の資格取得を目標とした専門的な内容となりました。その中でも特に暗記科目が増えたと感じました。当然難易度も上がり、それに比例し勉強に充てる時間も増えました。

しかし、大学生活は大変で、実習やアルバイト、一人暮らしをしている学生は家事など、やるべきことが沢山あります。そのため、その中でのスキマ時間をいかに有効活用するかが重要だと考えます。授業間の休み時間や電車やバスでの通学中など、やろうと思えば時間はいくらでもあるはずですが。後になって「あの時やっておけばよかった」と後悔することはとても勿体ないです。思い立ったらすぐに行動に移すことが大切だと考えます。

次に、人間関係における貪欲さというのは、人と積極的にコミュニケーションを取ることだと私は考えます。私達の中の大半の学生は、将来人と関わる仕事に就くと考えます。そういった仕事をしていく中で一番大切なことは、コミュニケーション能力だと私は考えます。そしてそのコミュニケーション能力を大きく伸ばすには、大学生である今がチャンスだと考えます。その理由として、学生インターンなど、学生のうちならば参加できるが社会人になると参加出来なくなるものがあるからです。今しか参加できない行事やイベントに参加し、そこで積極的にコミュニケーションをとることで、コミュニケーション能力を高めるべきだと考えます。

新型コロナウイルスの大流行により、大学生活は思い描いていたものとはかけ離れたものになってしまいました。しかし、この劣悪な環境に屈することなく、目標に向かってコツコツと今できることをやるのが成功に繋がると考えます。とにかくやれるだけやれば後悔は残らないはずですが。同じ志を持つ仲間と、共に高め合い成長していきましょう。

最後になりましたが、先輩の皆様、ご卒業おめでとうございます。この先、環境が変わることで立ちほだかる大きな壁や、コロナウイルスなどによるイレギュラーな事態に直面することもあることと存じます。しかし、この了徳寺大学で身につけた知識と技術を活かし、困難を乗り越え、それぞれの道を邁進していただきたく存じます。先輩方の益々のご健勝とご活躍を心からお祈りいたします。



図書館の森には、
人気者の本や珍しい本やDVD達が
あなたを待っています。
お気に入りの本を見つけてください。



教科書は時代の潮流を最も敏感に感じられる書物でもあります。東京2020の記事もあり、今の体育が学べます。
中学校の保健体育の教科書は医療従事者には基本的な事項を再認識するにもピッタリ！本書は当学の佐久間先生も執筆者されています。

専門知識を豊かにしたい



骨折と脱臼のみに焦点を当て、標準的な手術法を中心に、最新の知見・手術法までを網羅して解説した唯一無二の専門書。



肩関節領域の第一人者である著者の経験値を凝縮した究極の一冊。



患者さんの「頸肩腕部痛、腰背部痛、肩胛部・腰殿部・下肢痛」に対して、運動器エコーを用いた治療を行うための書籍です。「運動器エコーを始めたい・究めたい」理学療法士は必見！

「優しい心」は「優れた技法」に宿る。認知症高齢者が穏やかな人生を取り戻すケア技法「ユマニチュード」の考え方と技法の実践を開発者自らが紹介します。



誰もが知る名作だけど、今こそ地球環境と人間の問題について考えたい。

心を豊かにしたい
地球と人間について考えたい



誰かを幸せにすることの重さが感動とともに胸にしみる…。



男の子だってきれいなものが好き。自分を楽しむ素晴らしさ。

DVDの視聴をご希望の方は図書館カウンターまでお申し出ください。

図書館からのお知らせです！

Ryotokuji Library NEWS



こちらは大学に有線でつながっているPCでご利用になれます。

電子ジャーナルも増えました！

英語多読用のEbookも入荷！

OPACが新しく便利になりました！

新しいOPACは、スマホやノートPCからも利用できます。
学内だけでなく、自宅や実習先等、どこからでもアクセス可能！
図書館情報だけでなく、一般の資料検索にもご利用ください。

OPACはこちらから



自宅や実習先からでも
図書館開館日をCheck！

了徳寺大学附属図書館

ホーム 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー

資料を探す

すべて 検索

OPACがスマホやノートPCでもご利用可能になりました。

新着資料

運動器障害理学療法学 2 15レクチャーシリーズ

運動器障害理学療法学 1 15レクチャーシリーズ

エッセンシャル・キネシオロジー 機能的運

新時代のリハビリテーション 大学開学15周

新しい道徳 3

新しい道徳 2

新しい道徳 1

生き方を創造する 道徳：中学校

生き方を見つける 道徳：中学校

生き方から学ぶ 道徳：中学校

2022年2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

未定
8:30~20:20
8:30~16:20
8:30~17:50
8:30~18:20
休館日

お知らせも見てね！
クリックすると詳しい情報が...

最新の新着図書が一目でわかります

検索して当館に蔵書がないときは...

他の大学図書館にあれば
現物貸借や文献複写が
利用できるかも...
※必ず当図書館に
ご相談ください。

国会図書館での所蔵状況が分かります。
オンライン利用が可能なものも有。

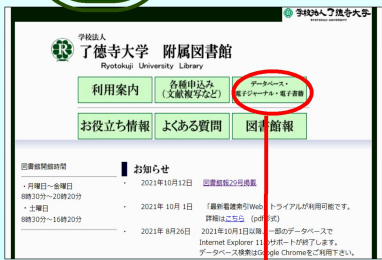
カーリルで探す

近くの図書館で見つかるかも

大学に有線で繋がっているPC
なら、図書館HPやOPACから
手軽に電子ジャーナルが
開けます。

Journal Webのページから、
洋雑誌の電子ジャーナルを
閲覧する場合。

図書館
HPから



図書館
HPから



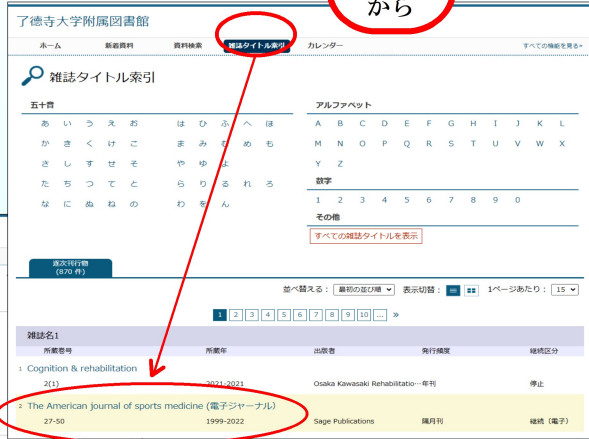
医書.jpのページから、
和雑誌の電子ジャーナルを
閲覧する場合。



契約雑誌107誌の中から
『生体の科学』をクリックしました。

電子ジャーナルをOPACで検索して
書誌情報のURLから入る場合。

OPAC
から



このURLを
クリック!



THE AMERICAN JOURNAL OF SPORTS MEDICINE
が開きました。

OPAC
から



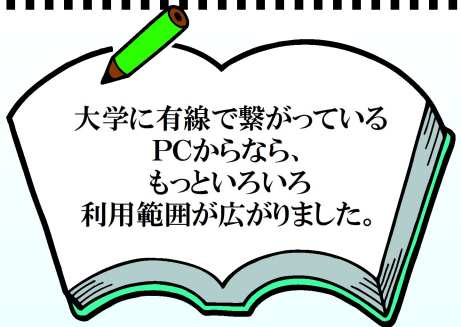
このURLを
クリック!



『生体の科学』が
開きました。



図書館HPから

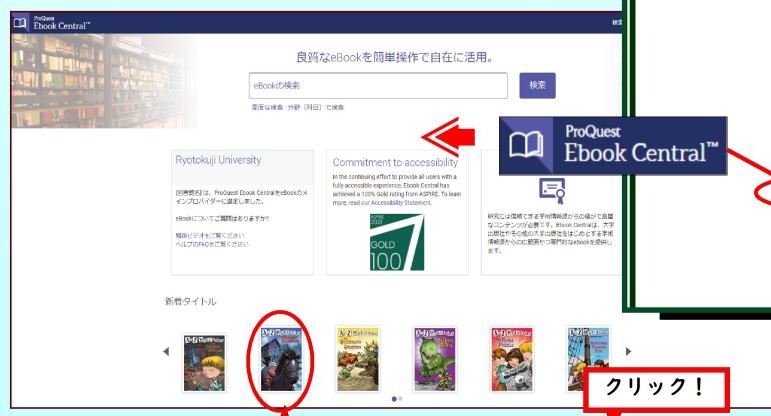


大学に有線で繋がっているPCからなら、もっといろいろ利用範囲が広がりました。

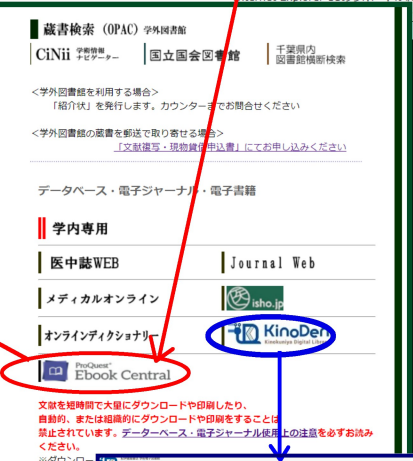
電子書籍も大学のPCなら図書館HPから利用できます。



ProQuestのEBook(学内専用)は、英語多読用の児童対象のミステリーです。読みやすいのでどんどん読破してください。



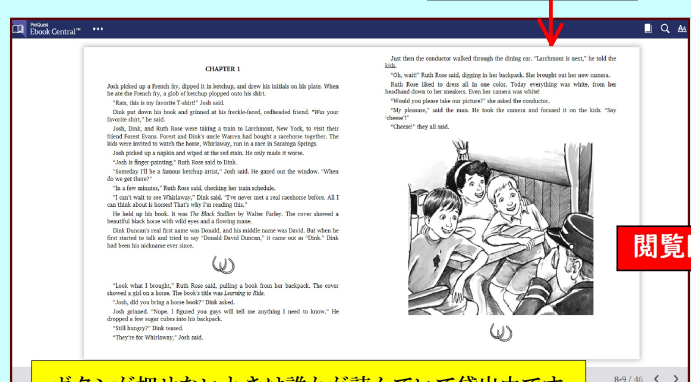
Kinodenは、一度館内で登録すれば、自宅やスマホでも閲覧できます。



読みたい本をクリック!

オンラインで読む

クリック!



ボタンが押せないときは誰かが読んでいて貸出中です。少し待ってからもう一度TRYしてください。

編集後記

寒さはまだまだ厳しいですが、空から降る日の光は確実に明るい春の光に変わってきました。雲一つない美しい青空を見上げていると、明日への希望をもつ勇気もらえる気がします。

次々と立ちふさがる感染症との闘いの中で、日本も立ち遅れていたIT化やリモート化が一気に進み、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の波が押し寄せてきました。コロナが終息に向かったとしても、新しい暮らし、新しい働き方への変換は続いていくだろうと思います。人間として大切にしなければならないものを守りながら、新しい社会を築いていく。そのための意思や希望の源となる図書に出会えることを心から願っています。厳しい未知数の世界に船出する時代だからこそ、やりがいやチャンスも生まれることと思います。自分で考え、自分で工夫し、あきらめずにチャレンジ続けるあなたたちを社会の一員として応援していきたいと思えます。了徳寺大学卒業生に幸あれ!! (木村)